



方策尽くして支える  
兵庫県中小企業再生  
支援協議会統括責任者

野田 勝也氏



各都道府県の中小企業再生支援協議会が、新型コロナウイルス禍の影響を受けた事業者と連名で、最長1年の返済猶予を金融機関に申し入れている。兵庫県再生協の統括責任者野田勝也氏(63)は「金融機関や行政、弁護士ら専門家と連携して的確に対応する」と意気込む。

事前の備えとして猶予申請を事業者に勧めており、兵庫の申請件数は全国でもトップ級。コロナの収束が見えたら返済を含む事業再生計画を策定する段取りで、すでに県内金融機関を訪問して協力を求めている。「今こそ方策を尽くして地元企業を支える」と、再生協の利用を呼び掛ける。

(佐伯竜一)